

〈要約〉

中学校国語科教科書における 文化人類学的著作の掲載状況の変遷

The history of the appearance of cultural anthropological text on the textbooks of Japanese for junior high school students

濱 雄 亮
Yusuke Hama

本稿では、中学校の国語科教科書における文化人類学的著作の掲載状況を調査し、学習指導要領との対応関係を検討した。同種の研究はこれまでに存在しない。調査の結果、平成8年（1996年）の検定を反映した教科書以降、文化人類学者による著作は掲載されていないこと、文化人類学的著作の掲載には2度のピークがあること、国際化をうたう学習指導要領の改訂直後に掲載が増えたことなどが明らかになった。今後の課題として、教科書への掲載の推進のための方策の検討や諸外国の例の調査などを指摘した。また、文化人類学者が平易な文章で成果を発表することが減っているのではないかという懸念を提示した。

キーワード： 文化人類学 中等教育 教科書